

## [参考資料]

### 1. 原料費調整制度の概要

- 原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格(貿易統計値)の変動に応じて、毎月、従量料金単価(1㎡あたりの単価)を調整する制度です。
- 基準平均原料価格(83,350円/ト)と平均原料価格(3~5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格)の差額100円につき、1㎡あたり 0.081円(税抜)調整します。
- ガス料金の計算に適用する平均原料価格については、133,360円/トを上限とします。

### 2. 平均的なガス使用量(29㎡/月)のご家庭のガス料金(2024年7月検針分)

#### (1) 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} &<\text{LNG平均輸入価格}> &&<\text{LPG平均輸入価格}> \\ &94,760 \text{ (円/ト)} \times 0.9576 &+& 94,690 \text{ (円/ト)} \times 0.0466 &=& 95,154.730 \text{ (円/ト)} \\ &\Rightarrow 95,150 \text{ (円/ト)} &&&&& \text{※10円未満を四捨五入} \end{aligned}$$

#### (2) 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)の算定

$$\begin{aligned} &<\text{平均原料価格}> &&<\text{基準平均原料価格}> \\ &95,150 \text{ (円/ト)} &-& 83,350 \text{ (円/ト)} &=& 11,800 \text{ (円/ト)} \\ &\Rightarrow 11,800 \text{ (円/ト)} &&&&& \text{※100円未満を切捨て} \end{aligned}$$

#### (3) 従量料金単価の調整額の算定

$$\begin{aligned} &<\text{原料価格変動額}> &&&&&&<\text{消費税率}> \\ &11,800 \text{ (円/ト)} \times 0.081 \text{ (円/㎡)} \div 100 \text{ (円/ト)} \times (1 + 0.10) &=& (10.5138 \text{ (円/㎡)}) \\ &\Rightarrow 10.51 \text{ (円/㎡)} &&&&&& \text{※小数点第3位以下を切捨て} \end{aligned}$$

#### (4) 従量料金単価(税込)の算定(一般ガス供給約款 料金表Bの場合)

$$\begin{aligned} &<\text{基準単位料金}> &&<\text{従量料金単価の調整額}> \\ &169.03 \text{ (円/㎡)} + 10.51 \text{ (円/㎡)} &=& 179.54 \text{ (円/㎡)} \end{aligned}$$

(参考) 2024年6月検針分の従量料金単価との比較

	2024年7月	2024年6月	差額
従量料金単価	+10.51円	+13.98円	▲3.47円
政府支援を踏まえた 従量料金単価(6月分のみ)	+10.51円	+6.48円※	+4.03円

※電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援に基づく値引き(7.5円/m<sup>3</sup>)を含んでおります。

#### (5) ガス料金(2024年7月検針分、税込)

$$\begin{aligned} &<\text{基本料金}> &&<\text{従量料金単価}> &&<\text{ガス使用量}> \\ &1,588.88 \text{ (円/月)} + 179.54 \text{ (円/㎡)} \times 29 \text{ (㎡/月)} &=& 6,795.54 \text{ (円/月)} \\ &\Rightarrow 6,795 \text{ (円/月)} &&&&& \text{※1円未満を切捨て} \end{aligned}$$

以上